

公益財団法人鎌倉風致保存会

令和3年度（2021年度）事業計画

1 事業活動方針

令和3年度も、鎌倉市の自然の風光と豊かな文化財を広く後世に伝えるため、公益3事業（緑地保全事業、建造物等保全事業及び普及啓発事業）を行います。

令和元年房総半島台風（9月8日～9日）により、甚大な被害を受けた十二所果樹園は散策路の整備が完了して通り抜けが可能となりましたが、依然として東西を結ぶ連絡通路は通行禁止としています。連絡通路は十二所果樹園の生命線でもあることから、計画的に災害復旧工事を実施します。

令和2年7月に発生した笹目緑地における倒木事故は、当会が緑地内の樹木の点検、枝払い等必要な維持管理を怠ったこと、当会の理事会もその状況を把握せず、常務理事の任務懈怠を放置したことにあることが原因であることから、この結果を真摯に受け止め、このような事故を再び起こすことがないように、緑地を定期的に、かつ台風の接近等必要に応じて点検し、倒木等の危険のある樹木については、専門業者に委託して枝払い等必要な措置を行います。また、草刈が必要となる箇所についても、専門業者に委託して草刈り等必要な措置を行います。なお、この措置を行うに当たっては、近隣にお住いの方のご要望を伺い、その要望にできる限り沿うよう配慮します。

令和3年度も「みどりのボランティア」や「普及啓発イベント」を実施しますが、新型コロナウイルス感染症への対応については、感染と感染の拡大を防ぐ観点に立って、そのときの状況に応じて適切に対応します。

国登録有形文化財（建造物）である坂井家住宅洋館は、文化庁所管の交付金、神奈川県や鎌倉市の補助金を活用して、老朽化が進んだ屋根及び外壁の修繕が完了して美観が向上したことから、引き続き公益利用の方法を検討します。

新たな会員や寄附の募集については、ソーシャル・ネットワーキング・サービスを最大限活用することで、積極的に対応します。

2 事業内容

(1) 緑地保全事業（定款第4条第1項第1号から第6号）

ア 所有緑地の保全・管理

十二所果樹園 5ha、御谷山林 1.5ha、笹目緑地 1.2ha 及び坂井家住宅緑地 0.3ha を適正に維持管理します。十二所果樹園は、会員、市民や企業ボランティアを募集して「みどりのボランティア」活動として行います。令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の感染と感染の拡大によっては、近隣にお住いの会員有志の方の参加に限定するなど、そのときの状況に応じて適切に対応します。

令和元年房総半島台風により甚大な被害を受けた十二所果樹園は、連絡通路の通行禁止の解除に向けて、災害復旧工事実施のための設計業務及び災害復旧工事を専門業者に発注します。なお、ボランティアでは対応が困難な急斜面での危険木の枝払・伐採業務は専門業者に委託します。

同じく被害を受けた御谷山林は、計画的な維持管理を実施することを前提として、危険木の枝払・伐採業務や落石防止網設置工事を専門業者に発注します。

また、令和2年7月に倒木事故が発生した笹目緑地も、計画的な維持管理を実施することを前提として、危険木の枝払・伐採業務や平坦地の草刈業務を専門業者に委託します。

イ 史跡地及び寺院所有地の保全・管理の支援

所有者や管理者である鎌倉市を支援するため、史跡地、史跡を含む寺院所有地の山林及び緑地の維持管理を、会員、市民や企業ボランティアを募集して「みどりのボランティア」活動として行います。令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の感染と感染の拡大によっては、近隣にお住いの会員有志の方の参加に限定することや活動範囲を限定することなど、そのときの状況に応じて適切に対応します。

ウ 新たなトラスト緑地取得のための調査・研究

市内でトラスト緑地として保全が必要となる場所について情報を収集し、行政や専門家と協議しながら調査・研究を行います。

(2) 建造物等保全事業（定款第4条第1項第1号から第6号）

ア 大佛次郎茶亭の保存助成と公開

当会の保存建造物第1号で、鎌倉市の景観重要建築物等に指定されている大佛次郎茶亭（大正8年頃建築）は、所有者が、景観の維持を前提として改修しても既存の建物を活かす方針で考える方を対象に売却先を探していることから、この状況を見守ることとして、適切に対応します。

イ 坂井家住宅の保全と活用

坂井家住宅（昭和2年建築）は和風と洋風の建築が接合した趣のある建物で、国登録有形文化財（建造物）です。事務所として使用している洋館は、文化庁の交付金等を活用して、老朽化が進んだ屋根と外壁の修繕が完了し美観が向上しました。坂井家住宅和館は、茶室の修繕が完了していることから、建築物の用途変更の手続きをとるなどして、引き続き全体的な公益利用の方法を検討します。

ウ 歴史的建造物等の調査・研究

市内の歴史的建造物等の情報を収集し、行政や専門家と協議しながらその保全と利活用の方法を研究します。

(3) 普及啓発事業（定款第4条第1項第5号から第7号）

ア 緑地保全活動の推進と普及啓発

緑地の大切さや保全管理活動の必要性を知ってもらうため、会員、市民や企業ボランティアを募集して「みどりのボランティア」活動を行います。令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の感染と感染の拡大によっては、近隣にお住いの会員有志の方の参加に限定することや活動範囲を限定することなど、そのときの状況に応じて適切に対応します。

イ ボランティア体験学習・環境学習の実施

令和3年度も市立中学校の卒業前の3年生を対象として、認定 NPO 法人鎌倉広町の森市民の会、NPO 法人山崎・谷戸の会、NPO 法人みどりのレンジャーや北鎌倉湧水ネットワークの協力を得て、環境保全の体験学習「中学生ボランティア」を行います。草刈りだけではなく、マイクロプラスチックについての講義や海岸での採集など、新たな試みを継続するとともに、地球温暖化や持続可能な開発目標など、新たな話題についての座学やオンラインでの講義も学校側の要望に応じて対応します。

また、令和2年度に実施を予定していたものの、新型コロナウイルス感染症への対応から延期となった湘南鎌倉医療大学と当会との相互の連携及び協力について、令和3年度は体験学習の授業の実施に協力します。

今後も、要請があれば、学校の生徒や、他市や他県からの体験・環境学習を積極的に受入れるとともに、オンラインでの講義も実施します。

ウ 行政との協働事業

市内のハイキングコースを安全で快適な状況に維持することを目的として、鎌倉市と当会との協働事業で実施している「ハイキングコース・パトロール」は、令和3年度で14年目となる会員ボランティアが中心での活動となります。令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の感染と感染の拡大を防ぐ観点に立って、そのときの状況に応じて適切に対応します。

エ 普及啓発イベント等の実施

「かまくら里山フェスタ」は例年多くの参加者がある子供向けの人気イベントです。令和3年度も11月23日の「みどりの環境感謝の日」に御谷山林で行います。

「古都鎌倉の緑と歴史探訪」、「歴史ウォーク」、「歴史ウォーク座学」、「お話サロン」、「藍染体験教室」、「クリスマス・リース教室」および「家族で栗拾い」等のイベントを行い、幅広い世代の方々を対象に普及啓発に努めます。

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の感染と感染の拡大を防ぐ観点に立って、そのときの状況に応じて適切に対応します。

オ 広報活動

活動の普及啓発と情報発信のため、鎌倉駅地下道ギャラリー等を利用した展示を行います。

また、ホームページの運営管理や、機関誌「鎌倉風致保存会ニュース」及び会員会報「七くち五さろ」をカラー版で発行します。

Twitter、InstagramやYouTubeなど、ソーシャル・ネットワーキング・サービスを最大限活用して情報を発信することで、次の世代を担う若い方々に当会の活動を周知し、活動への参加を促します。

カ 会員募集と寄付金・募金の募集

会員やボランティアへの参加者が減少傾向にあることから、ホームページやソーシャル・ネットワーキング・サービスなどを最大限活用して新たな会員を積極的に募集します。

令和3年度は、ホームページからの入会手続きや寄付が可能になるようホームページ

を見直すとともに、クラウドファンディングでの寄付を募ります。

また、事務所応接室、市役所ロビー、市関連施設やイベント開催時の受付に募金箱を設置し、寄付を募ります。

キ 行政や他団体との協力

鎌倉市は平成 28 年に「歴史まちづくり法」による「鎌倉市歴史的風致維持向上計画」の認定を受け、歴史的遺産と共生するまちづくりを目指し基盤を整えていく事業を展開しています。引き続き当会も歴史的遺産と一体となった山稜の保全活動等により歴史的風致の維持向上に寄与します。

また、鎌倉市は有形・無形の文化財を地域やテーマごとに認定する「日本遺産」にも認定され、そのまちづくりを支える「日本遺産いざ鎌倉協議会」に当会も参加し協力します。

さらに、鎌倉の世界遺産登録は一旦申請を取り下げ、4 区市による推薦書案作成に関する活動が休止となった状況ではありますが、これまで登録に向けて行ってきた景観や史跡保全の取り組みは当会の公益目的と合致しており、今後も「鎌倉の世界遺産登録をめざす市民の会」と連携及び協力します。

令和 3 年度も鎌倉市と鎌倉市緑化まつり実行委員会主催の「鎌倉市緑化まつり」に参加し当会の活動の普及啓発に努めます。

(公社) 日本ナショナル・トラスト協会、(公財) かながわトラストみどり財団および市内 NPO 法人等の関係団体ともイベントなどを通じ連携・協力し、普及啓発に努めます。